

20180518 秋田県など東北北部での豪雨災害（5/19 12:30更新）

2018.05.19

※2018/05/19 12:30現在

5月18日、秋田県を中心に東北北部で、5月としては記録的な大雨となりました。被害状況としては、各地で土砂崩れが発生。河川も雄物川などで氾濫し、岩手県一関市では増水した川の様子（所有の船）を見に行った男性が行方不明となっています。住家被害は、本日19日6時現在、床上浸水4棟（秋田市、五城目町）、床下浸水134棟（NHK調べ）となっています。気象庁では、東北、北陸地方など19日明け方に向け、雷を伴う激しい雨になる恐れがあり、引き続き、川の増水や氾濫や土砂災害などに注意を呼びかけています。

冠水地域は、農地が多いとのことですが、田植えの時期もあり、また秋田県内、去年の二度の豪雨災害もあり、この時期での災害時、不安の声も多く聞かれます。

気象概況

18日、前線に伴う活発な雨雲が東北北部にかかりつづけ、1日で東北各地で5月（平年）の降水量1か月分を上回りました。そのうち、秋田県では激しい雨となり、秋田市で18日18時までの24時間雨量が140.0ミリを記録（観測史上最高）しています。

<今後の見通し>

しばらく川が増水している状況は続き、地盤も緩んでいるため、気象庁は、引き続き川の氾濫や土砂災害に警戒するよう呼びかけています。大気的不安定な状態もしばらく続く見込みで、落雷や突風などにも注意が必要とのこと。

河川状況

氾濫発生（国土交通省）

・雄物川

-2018/05/19 04:25 大仙市協和峰吉川付近と寺館付近の2カ所で雄物川が氾濫

「職員が同3時ごろ河川の氾濫を確認した。田んぼが冠水しているが、住宅への被害は出ていないもよう」

-2018/05/19 06:25 秋田市雄和向野地区付近で雄物川が氾濫

「巡回中の職員が同6時ごろ、氾濫を確認した。周囲の水田が浸水しているが、住宅への被害は確認していない」

冠水等の情報（報道）

- ・馬場目川（氾濫危険水位超）：流域の水田が広範囲で冠水
- ・三種川（三種町）：流域の田んぼや育苗用ハウスが一部で冠水
- ・保量川（男鹿市船川港船川）：周囲の道路が冠水

被害状況

人的被害

行方不明：1名（岩手県一関市、川に所有する船の確認に行った男性（85歳））

住家被害

浸水被害（19日10時30分現在、市町村—NHK調べ）

床上浸水：12棟（秋田市、大仙市、五城目町、八郎潟町、井川町）

床下浸水：140棟（男鹿市や八郎潟町など8市町）

土砂崩れ等

秋田県内：50か所、けが人の報告なし（19日10時30分現在、市町村—NHK調べ）

・秋田県男鹿市脇本浦田で、住宅の裏山が崩れ（斜面が縦、横それぞれ15メートル）、土砂の一部が住宅に流れ込んだ（けが人なし）（NHK報道）

・秋田県男鹿市脇本浦田で、住宅の裏山が崩れ（縦、横それぞれ30メートル）、土砂が住宅1階の居間に流れ込んだ（NHK報道）

秋田県被害報：http://www.bousai-akita.jp/pages/index.html?article_id=400

報道

地元紙等

- ・「冠水、浸水...昨夏思い起こし募る不安 県内大雨」（2018/05/19 08:01 秋田魁新報）

秋田県内は18日、記録的な大雨に見舞われた。田植えが終わったばかりの水田が冠水。川の水位はみるみる上昇し、避難勧告は広範囲に及んだ。昨夏の大雨を思い起こし、不安な表情を浮かべる住民もいた。

午後10時までの24時間降水量が155・5ミリと観測史上最大を記録した秋田市。避難勧告の対象となった金足片田地区では、片田公民館に10人が集まった。消防のボートで義母と避難した会社員佐藤美和子さん（57）は「無事避難することができて一安心だが、今後のことを考えると心配が尽きない」と話した。

氾濫危険水位に達した新城川の様子を見に来た石渡知恵子さん（65）は「気付けば自宅裏の空き地まで浸水していた。15年ほど住んでいるが、ここまで川の水があふれたことはなかった」と驚いた様子だった。

町内全域に避難勧告が発令された五城目町では、氾濫危険水位を超えた馬場目川沿いの水田が広範囲で冠水した。17日に田植えを終えたばかりという農家の男性（70）は「この時期の大雨被害は記憶にない。泥が流れ込むと、苗が駄目になってしまう」と不安そうに語った。

町内の富津内地区公民館には最大34人が身を寄せ、テレビが伝える大雨情報に見入った。昨年7月の大雨で自宅が床上浸水したという目黒ナカ子さん（65）は「また水が上がるんじゃないかと思うと不安で仕方ない」と話した

全国紙等

- ・「秋田 三種町 三種川があふれる 住宅など床下浸水」 (2018/05/18 19:29 NHK)

秋田県の子種町によりますと、町内を流れる三種川が増水してあふれ出し、これまでに住宅など5棟が床下まで浸水する被害が起きているということです。

三種町の下岩川地区では、地区を流れる三種川の支流が橋すれすれの高さまで増水している様子が見られました。また、増水した支流を住宅の中から不安そうに見ている住民もいました。

橋を通りかかった地区に住む女性は「急に増水して水位が上がった」と話していました

SNS

Powered by 24liveblog

過去報

- ・20180518 秋田県など東北北部での豪雨災害(第1報)

以上